

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	昼食のみではあるが、利用者と職員が同じテーブルを囲み食事を取ることが出来ていない。	利用者と一緒に食事を楽しむ事ができる。	毎食時職員が必ず一緒に利用者と食事をとる。	3ヶ月
2	6	朝、夕2時間程度やむなく内扉を施錠している。	施錠は身体拘束であるにとらえなるべく施錠のない自由な暮らしを送れる。	利用者の言動行動を注意深く観察し、拘束のない安全、安心な生活を目指す。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。